

テーマ「自覚」

私たちが所属する尾道青年会議所は、先輩たちのたゆまぬ努力によって維持存続してきました。私たちはその先輩たちの礎の上に立たせていただいている事を忘れてはなりません。そして、私たちのこれからの活動が未来を創るという事を自覚しなければなりません。

社会開発委員会は、「地域の安全」、「伝統文化」という社会的側面における課題やニーズを調査・研究・実践していく委員会です。社会開発は、経済発展を支える上で非常に重要な役割を担っています。

近年増加傾向にある自然災害において、地域の安全性を向上させる事は市民の皆様へ安心を与えます。伝統文化、つまり祭事や文化芸術に触れる事で、人は不思議と生きる力を養うことができます。こういった地域の皆様の安全面と精神面への寄与が、これからの尾道のまちと人とをより豊かなものにするものと信じております。

尾道青年会議所の役割は、市民の皆様の意識改革を推進する事であると考えております。こういった中で、私たち社会開発委員会の使命は、市民一人一人の安全意識を向上させ、伝統文化の尊さを理解し、伝えていくことであると解釈し、事業を実践してまいります。

私たちはリーダーの集団であるということを強く自覚し、何事もまず自らが「率先垂範」して事にあたり、困難に積極的に立ち向かう事で、自らの成長に繋げていきたいと思っております。

そして、先輩たちが築き上げてこられた尾道青年会議所だということを十分に自覚し、尾道のまちや人に誇っていただけるよう邁進してまいります。

事業計画	時期	予算
地域の安全を目指した社会開発の調査・研究・実践	通年	150,000
伝統文化を通じた社会開発の調査・研究・実践	通年	
新年宴会	1月	200,000
例会行事	9月	60,000
会員拡大の実践	通年	
ブロックゴルフ大会の支援	4月	
合計		410,000